

旭市部活動地域移行保護者説明会

『旭市の部活動地域移行(展開)』 ～国・県・北総地区の動向を踏まえて～



燃え上りれ！盛り上りれ!!
CHIBA
スポーツ応援団

北総地区部活動地域展開
エリアコーディネーター 濱谷 昌人

1 はじめに「目的」

「なぜ地域移行(展開)なのか？」

①多様なニーズに応える！

※北総地区では「子どもファースト」の視点重視

→「本当にやりたいことに挑戦したい」

「楽しみたい」「複数のことに挑戦したい」etc

②少子化対策→部が成立しない学校が増えていく

③働き方改革→教員の負担を軽減し教員の質向上

※各地域で、誰もがスポーツ・文化芸術活動に触れる
ことができる持続可能な体制を構築していく。

2 国の方針と方向性Ⅰ

(1)新ガイドラインの方向性 by スポーツ庁・文化庁の有識者会議 ～令和8年度以降の部活動改革の指針～

～重点ポイント～

○部活動改革の責任主体は市(区)町村！

○地域クラブ活動の認定制度を創設！
→「適切な活動時間や休養日の設定」
→「可能な限り低廉な参加費などの設定」etc

○幅広く円滑な兼職兼業の環境を整備！

2 国の方針と方向性Ⅱ

(2)認定制度について ~国が示す7条件~

①活動の目的・理念

→学校部活動が担ってきた「教育的意義」
の継承・発展！

②適切な活動時間・休養日の設定

→平日は1日2時間程度以内の活動時間
休日は1日3時間程度以内の活動時間
週2日以上の休養日(週11時間程度の範囲内)

③参加費等

→活動の維持・運営に必要な範囲で、
可能な限り低廉な参加費等を設定！

④指導体制

→適切な指導の実施体制の確保！
(暴言暴力・ハラスメント等の不適切行為の防止徹底)

⑤安全確保

→適切な安全体制の確保！
(生徒の健康状態、施設・設備等の点検、保険加入等)

⑥適切な運営体制

→関係法令遵守、規約作成、適切な会計処理

⑦学校等との連携

→活動方針やスケジュール、
生徒の活動状況等に関する情報共有

※競技性を重視する民間のクラブチームと
区別し、安全・安心な地域クラブ活動の質の
実現を目指す！

2 国の方針と方向性Ⅲ

(3)受益者(保護者)負担 ~適正な金額は?~

①月額上限3千円程度という意見 by有識者会議

- ・現状の部活動費用が月額換算で2千円強
- ・保護者調査：月額3千円未満妥当が8割以上

②公的負担とのバランス、持続可能な運営考慮

※国のデータや考え方を参考に、それぞれの
自治体や地域の状況を踏まえ、より具体的な
費用負担の在り方を確立していきたい！

3 北総地区の進捗状況と方向性 I**(1)千葉県の計画****【千葉県の目標】**

R4 全市町村に協議会設立

R5 各市町1部活動地域移行

R6 各学校1部活動地域移行

R7 各学校複数活動地域移行

R8 改革実行期間開始(6年間)

→原則、全ての部活動において地域展開を実現！平日の改革推進！

**R5～R7が、国の
改革推進期間**

**R8～R13が、國
の改革実行期間**

※改革推進期間最終年度！

◎旭市は、ほぼ計画通り！

3 北総地区の進捗状況と方向性Ⅱ

(2) 北総地区的地域移行進捗状況

<各自治体の進捗状況>

- 千葉県の計画通り 11自治体 ※旭市？
- 1年遅れ 2自治体
- 2年遅れ 1自治体
- 部活動継続予定 2自治体(部活動指導員)

◎ 広域連携(他市町村との連携)を希望検討
→5自治体

※どの市町も、地域の実情に応じて、できる限りの準備をしている！指導者確保が最大の課題

3 北総地区の進捗状況と方向性Ⅲ

☆北総地区全体の状況☆

○ 各自治体、小中体連、吹奏楽連盟とも「子ども達のための改革」という強い意識と方向性で部活動地域展開進行中！

○ 各自治体、学校、地域、そして、保護者の共通認識と連携・協力が大切！

※一番の課題は指導者確保！

☆地域クラブのスタート状況☆

- 全体的に拠点型の地域クラブが多い
(理由)・将来を見据えての少子化対策
・現時点でも少子化が進んでいる地域

- 休日の地域クラブは練習のみで、大会へは学校部活動で参加という形でのスタートが多い
(理由)・レギュラーで出場できなくなる生徒への配慮
・ライセンスを所有している指導者が少ない

→将来的には、拠点型の地域クラブで大会へ出場することを目指している！

4 旭市の部活動改革に関わり コーディネーターとして感じていること

① 子どもファーストの視点を大切にした部活動改革の推進

→生徒が不利益を被らないことを最優先に、熱心な話し合いとモデル事業の実践！

→地域クラブの立ち上げでは、指導者として教員を1名配置予定！ ※保護者の安心

② 地域クラブの指導者を希望する人材（教員も含め）が地域クラブに携わりやすい環境の整備

- 持続可能な地域クラブの実現！
※地元の指導者を大切にする！
- 兼職兼業しやすい環境と条件！

③ 教職員及び保護者と生徒へ、早い段階からの丁寧な説明！

- 市内中学校全校長が協議会参加
※市内全中学校でブレがない！
- R 8. 9月開始に向け保護者会
※早い段階からの正しい理解！

旭市の部活動改革は……

- ・地域と各学校の実状を的確に把握し
- ・生徒の心に寄り添いながら
- ・丁寧に準備が進められ
- ・将来にわたり生徒が輝けるような
- ・持続可能な地域クラブの実現に向かっている！

※だからこそ、保護者の皆様と
地域の理解・協力が大切！！

5 おわりに I ~最終的には~

<部活動地域展開により>

- 生徒自身が、本当にやりたいものを選択しやすくなる！
- より専門的な指導を受けることができる！
- 学校の枠を超えてチームが成立しやすくなる！
- 複数のことにチャレンジできるようになる！

※モデル事業に取り組んだクラブの生徒の声

- 「専門的な指導を受けられ技術が伸びる」
- 「学校外の仲間ができ刺激を受ける」等の声

5 おわりにⅡ ~改革(移行)期間中は~

<移行期間中は……>

- 土日のクラブ(部活と違うメンバー)
→他校の生徒と切磋琢磨することへの理解を!
※他校の生徒との良い人間関係を築いてほしい
- 原則週1回のクラブチームの指導者
→専門的指導者が軌道に乗るまでは大変
※保護者の理解と協力が必要
- 土日のクラブチームの指導に当たらなくなる教員への理解を!
→教員は、授業力向上や生徒へ寄り添うための時間を確保

最後の最後に……

旭市の保護者の皆様、本日は
本当に有り難うございました!
どうか、部活動地域展開への
ご理解・ご協力をお願いします!

ご清聴有り難うございました

